



志村学園

令和7年9月1日
東京都立志村学園
校長 並木信治
高等部就業技術科
第5号

考える力

校長 並木 信治

長かった夏休みが終わり、学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。保護者の皆さまにおかれましては、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

夏休み中には、御家庭や地域での体験を通して、一人ひとりがまたひとまわり大きく成長したことと思います。登校してきた児童・生徒の姿からは、それぞれの充実した日々がうかがえ、大変うれしく思います。

秋は、行事や学習活動が年間で最も充実する学期です。校外学習、文化祭など、多くの活動を通して、子供たちが自分の力を発揮し、友だちや教職員と共に喜びを分かち合えるよう、支援を工夫しながら取り組んでまいります。また、一人ひとりの「できた」「わかった」という経験が自信となり、次の挑戦につながるよう、丁寧な指導と温かな関わりを大切にしていきます。

今後とも、学校と御家庭、地域が連携しながら、お子さまの成長を共に支えていければと願っております。引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

……と、ここまでの文章、実は AI がほんの数秒で作成した「挨拶文」です。『学校だより、校長挨拶、特別支援学校』とたった3つのキーワードを入力するだけで、このようにかなり精度の高い文章が作成されることに、改めて感心します。我が国が目指している『Society5.0』は、「サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会」と定義されています。今、学校で学ぶ子供たちが社会の中心者となって活躍する10年、20年後は、まさにそうした世の中になっていると予想されます。だからこそ、子供たちには、あふれる情報を適切に取捨選択できる力、機械ではなく人間にしかできない「考える力」を大切にしたいと、切に願います。子供たちの充実した学びの実現に向け、さらに歩みを進めてまいります。



防災訓練

生活指導主任 橋爪 淳

7月11日(金)全校避難訓練実施後、高等部就業技術科1年生と肢体不自由教育部門高等部1年生が防災訓練(昨年度までは宿泊防災訓練)を行いました。

物資運搬訓練では、身近な毛布や衣類、棒などを使用して担架を作成し、人や荷物の運び方を学習しました。災害備蓄品利用訓練では、災害備蓄食料の作り方について学習しました。「災害時こそ食事が大事であること、食べることは生きること」について学習しました。就寝場所設営訓練では、段ボールを使って寝床の作り方を学習しました。多数の被災者が避難所生活を余儀なくされることをイメージして、「良好な避難所生活の確保」について学習しました。応急手当訓練では、志村消防署と連携を図り、「大切な命を救うために必要な行動」を学習しました。

日常とは異なり、不便・不都合に感じたこともたくさんあったと思いますが、大事な経験にしてほしいと思います。

様々な訓練を通じて両部門の生徒が協力して「自助」、「共助」の大切さについて学習を深める機会となりました。

志村学園では、正常化の偏見、「自分は大丈夫」という過小評価しないように、毎月、避難訓練を行っています。発災は、時と場所を選びません。待ったなしの状態となります。誰一人欠けてはいけない危機管理意識をもって対応していきます。引き続き、正常性バイアスが招くリスクを踏まえて、本校の防災教育に取り組んでいきます。

職業に関する教科の紹介

「流通・都市農園芸サービスコース」の学び

コース主任 須貝 仁、曾我 大介

流通とは、生産者から消費者の「物や情報、金銭の流れ」のことを言います。志村学園での「流通」では、流通の基本的な知識を座学で学んだり、物流センターやスーパーマーケットで授業内実習を行ったり、実践に即した学習をしています。

都市農園芸では、野菜や草花、観葉植物の栽培・管理、花壇の緑化管理を中心に農園芸における作業手順や安全配慮、基本的な農業教育を学習しています。春と秋に東京都庁「都民の広場」の花壇に植える苗を育苗しています。



「ビルメンテナンスコース」の学び

コース主任 徳岡 壮平

ビルメンテナンスコースでは、基礎技術や知識を学び、チームワークを生かして校内清掃に取り組んでいます。3年時には業務内容を確認し、清掃場所の用途や利用者、使用状況に配慮しながら現場に向かいます。常に「顧客意識」をもつことを心掛けています。多くの方に「ありがとう」と言われる仕事を目指し、今後も学びを深めていきます。



「食品加エコース」の学び

コース主任 八嶋 直子

安全で美味しい料理、お客様に喜んでいただける接客サービスを学んでいます。食品加エコースで運営しているカフェドノヴィスは、1年間に9回のランチと月に2回のカフェを営業しています。先日、お客様から「ホスピタリティを感じる接客と料理をありがとう。」という言葉をいただき、自分たちの思いが伝わっている!という喜びを得ることができました。これからもお客様に喜んでいただくことが自分たちのやりがいに繋がるよう、学びを続けていきます。



「介護・コミュニケーションコース」の学び

コース主任 武田 亘生

介護技能や適切なコミュニケーションの取り方、高齢者の生活を支え、洗濯・清掃などの技能を身に付けています。「ホテル」では、おもてなしの心を大切に、ベットメイク、消毒、接客などの技能を身に付けています。授業内実習で、客室のシーツ交換や高齢者とのレクリエーションや車いす清掃などに取り組んでいます。関わる方の笑顔や感謝される言葉に仕事のやりがいを感じられる学びとなっています。



「事務・情報処理の学習」の学び

コース主任 牛田 淳子

「事務・情報処理の学習」では、先生方からの依頼を受け、パソコン作業や印刷・丁合等の、事務系の職域で必要とされる作業を中心に取り組んでいます。丁寧に作業を進めることにより、受け取ってくださるお客様の笑顔や感謝の言葉、時には厳しい言葉を励みにして進められる学習となっています。また、外部専門講師によるビジネスマナー講座を通して、社会人になるための知識・働く姿勢を身に付けています。



【お願い】 来校時は正門(歩行者用)から点字ブロックに沿って、歩行者通路をお進みください。車用門からの入場、歩行は御遠慮ください。生徒用玄関は登下校時間を除き施錠しています。経営企画室側自動扉から校内へお入りください。